

日本工業年鑑

'84

JAPAN
INDUSTRIAL
ANNUAL

J 71

8603371

日本工業年鑑

'84

JAPAN
INDUSTRIAL
ANNUAL

日本工業新聞社

日本工業年鑑〈'84年版〉ご利用の前に

日本工業年鑑は、昭和40年の創刊('65年版)いらい、毎年刊行がつづけられているわが国唯一の総合工業年鑑である。この'84年版(昭和59年)は、通巻第19号に当たる。刊行の目的は、わが国の産業経済の推移および個々の工業界の動向を分析してそれを一冊にまとめ、便利で適切な現状把握の資料を提供することであり、年々内容の充実に努めている。

編集に当たっては、別掲の如く関連諸官庁並びに各工業会等諸団体のご協力を願った。

〔構成〕

全体の構成は、わが国産業の基盤となる経済・社会情勢や政策について展望する経済編、工業界各個について記述する産業編、および付録として産業構造審議会と、ほぼ三部門に大別される。

さらに細分化して示せば次の通りである。

- (1) 経済編 日本の経済 産業重点政策
- (2) 産業編 エネルギー産業 金属工業 機械工業 電気・電子機械工業 化学工業
繊維工業 窯業 建設・建材業 雑貨産業 食品工業 輸送業
- (3) 付 録 産業構造審議会の現況

〔内 容〕

各章においての記述は、①概要、②需給(輸出入も含む)、③問題点に分けて、重要なポイントを網羅している。さらに各章とも「経過・現状・展望」を盛りこみ、原則として過去5か年間の推移をフォローしたうえで現状分析を行い、57年(度)の確定数字を完全、詳細なものとしてまとめている。そして、当該年度終了時から執筆時点までの情勢の推移をつかみ、次年度の展望および課題を盛りこんでいる。また、全体を通して数表を豊富に入れ、場合によっては系統図、グラフ等を用いて、理解を容易にする方法を講じた。

〔会社紹介欄〕

原則として見開き2頁を提供、文章で会社の沿革、事業の概要、営業の概況、企業の体制などを盛りこみ、設備や製品などの写真と組み合わせた構成となっている。本欄はたんに企業PRを目的とするだけでなく、本文とタイアップして業界動向解説の側面的肉付けの役目もかねたものとし、その挿入頁も各企業の属す工業界の本論につづけて、利用の便を図っている。

〔使い方・索引〕

巻頭に詳しい目次をつけているので、まず目次に目を通して、内容の概要を把握していただくと便利である。さらに図表索引を項目別に、産業別索引と会社紹介欄掲載会社名の索引を五十音順に作成し、必要なものを容易にひろいだせるようにしている。

なお、巻末には関連諸団体の名簿を産業別に作成し、ご利用の便を図った。

日本工業年鑑へのお問い合わせは下記へ

〒100 東京都千代田区大手町1-7-2

日本工業新聞社出版局年刊書籍グループ

電 話 03(231)7111 内線 3565

■本年鑑の編纂に当たって、下記諸官庁並びに各団体のご協力を得た。

通商産業省大臣官房	通商産業省産業政策局	通商産業省通商政策局
通商産業省立地公害局	資源エネルギー庁長官官房	中小企業庁長官官房
工業技術院総務部	農林水産省食品流通局	農林水産省農蚕園芸局
(財)日本エネルギー経済研究所	日本石炭協会	石油連盟
電気事業連合会	(社)日本瓦斯協会	(社)日本原子力産業会議
(社)日本鉄鋼連盟	日本鉱業協会	(社)日本アルミニウム連盟
日本伸銅協会	(社)日本電線工業会	日本フェロアロイ協会
(社)日本機械工業連合会	日本工作機械工業会	日本鍛圧機械工業会
日本鋳造機械工業会	(社)日本繊維機械協会	(社)日本農業機械工業会
(社)全国木工機械工業会	日本家庭用ミシン工業会	日本工業ミシン協会
日本油圧工業会	日本空気圧工業会	(社)日本産業機械工業会
(社)日本冷凍空調工業会	(社)日本包装機械工業会	(社)日本事務機械工業会
(社)日本食品機械工業会	(社)日本印刷製本紙工機械工業会	日本自動販売機工業会
(社)日本映画機械工業会	(社)日本自動車工業会	(社)日本自動車部品工業会
(社)日本産業車両協会	航空新聞社	(社)日本造船工業会
(社)日本鉄道車輛工業会	(社)日本自転車工業会	(社)日本産業用ロボット工業会
日本写真機工業会	(社)日本計量機器工業連合会	日本科学機器団体連合会
日本顕微鏡工業会	(社)日本双眼鏡工業会	日本バルブ工業会
(社)日本ばね工業会	(社)日本ねじ工業協会	(社)日本歯車工業会
日本金型工業会	日本機械鋸・刃物工業会	日本工具工業会
超硬工具協会	ダイヤモンド工業協会	全国作業工具工業組合
研削砥石工業会	研削材工業協会	(社)日本電機工業会
日本蓄電池工業会	日本電池・器具工業会	日本電球工業会
(社)日本電子機械工業会	(社)日本電子工業振興協会	財団法人情報処理開発協会
通信機械工業会	(社)日本電気計測器工業会	(社)化学経済研究所
日本プラスチック工業連盟	日本ゴム工業会	カーバイド工業会
カーボンブラック協会	日本石鹼洗剤工業会	日本界面活性剤工業会
日本接着剤工業会	化成品工業協会	日本塗料工業会
日本無機薬品協会	触媒工業協会	硫酸協会
日本ソーダ工業会	日本産業火薬会	日本化粧品工業連合会
日本製紙連合会	三菱瓦斯化学(株)	薬業経済研究所
東洋紡績(株)経済研究所	日本羊毛紡績会	日本綿スフ織物工業連合会
(社)日本絹人織織物工業会	日本化学繊維協会	日本ニット工業組合連合会
(社)日本衣料縫製品協会	日本繊維雑品工業組合連合会	日本エンブROIDリー・レース工業会
日本繊維ロープ工業組合	日本漁網工業組合	(社)日本染色協会
日本毛整理協会	板硝子協会	硝子繊維協会
(社)日本硝子製品工業会	(社)セメント協会	日本陶業連盟
炭素協会	耐火物協会	(社)日本建設業団体連合会
(社)鉄骨建設業協会	(株)ミュージック・トレード社	日本シガレットライター工業組合
(社)日本玩具協会	日本文具工業団体連盟	日本工業新聞社編集局

目 次

日本の経済 1

■57年度の動向 3

概 要 3

財 政 3

金 融 6

国内民間需要の動向 7

鉱工業生産 10

物 価 10

国際収支 13

■鉱工業生産 14

概 要 14

生産・出荷・在庫 14

主要業種の動向 19

稼働率指数 23

今後の動向 23

■民間最終消費支出 24

概 要 24

世帯類型別消費動向 24

消費回復の要因 27

消費支出の内容にみる消費の特徴 29

■民間設備投資 31

経 緯 31

現 状 31

今後の設備投資動向 36

■住宅投資 38

概 要 38

住宅投資を取り巻く環境 38

住宅の質の向上 43

今後の住宅投資 43

■民間在庫投資 46

概 要 46

国民総支出における民間在庫投資の推

移 48

製品、原材料、流通在庫 48

製品在庫水準判断および製品需給判断 51

■財政・金融 52

57年度の財政政策 52

金 融 62

■国際収支と貿易動向 68

世界経済の概観 68

57年度の国際収支動向 73

今後の展望 79

■物 価 80

概 要 80

卸売物価 80

消費者物価 83

今後の動向 83

■労 働 84

概 要 84

労働力需給 84

雇用 85

失 業 87

賃 金 87

■企業経営 89

56年度の経営動向 89

57年度の経営動向 92

■中小企業 94

概 要 94

中小企業の景気動向 94

長引く景気停滞と中小企業	95
輸出の減少と中小企業	99
規模間格差の拡大した企業収益	100
中小企業の設備投資動向	100
企業倒産の動き	101
中小企業の今後の課題	101

産業重点政策 105

■総論 105

概要	105
創造的発展基盤の形成	105
長期的視点に立った資源エネルギー 政策の着実な推進	106
中小企業の創造性と機動性が十分に 発揮される環境の整備	106
魅力ある地域経済社会の形成と多様 で質の高い国民生活基盤の充実	106

■国際化政策 107

はじめに	107
国際化政策の歴史的推移	107
近年の貿易摩擦問題とわが国の対応	108

■消費者・物価政策 120

消費者行政	120
流通行政	125
物価行政	129

■立地・公害政策 134

立地問題と政策	134
工業用水政策	143
産業公害防止政策	151

■中小企業政策 162

施策の背景	162
講じた施策	162

■技術開発政策 167

産業技術の現状	167
政府の施策	168
今後の技術政策	175

■エネルギー政策・資源政策 177

総合的な資源・エネルギー政策の理 念	177
総合的な資源・エネルギー政策の推 進	178

エネルギー産業 191

■総説 191

概要	191
昭和57年度を底とした2000年への展 望	191
OPECの動揺とわが国への影響	191
メジャーの「生き残り作戦」のわが 国への波紋	192
不況の深化に悩むエネルギー産業	192
エネルギー消費形態と燃料源の変化	193
格差縮める各種エネルギーのカロリ ー当たり価格	193
エネルギー・コストを揺さぶる為替 レートの変遷	193

■石炭産業 196

概要	196
生産状況	196
需給・輸入炭	197
経営状況	197

■石油産業 202

OPECの動向	202
世界の石油需給とメジャーなどの長 期見通し	204
需給動向	204
石油業界の動向	206
石油政策・行政の動向	208
石油業界の長期石油エネルギー見通 し	209

■電気事業 235

エネルギー情勢の変化と電気事業	235
電力需給の動向	235
燃料の動向	238

設備投資の動向	239	厚中板	343
原子力関係	241	熱延薄板類	343
電気事業の広域運営	243	冷延薄板類	344
57年度9電力会社の決算概要	244	冷延電気鋼帯	344
■都市ガス事業	256	棒 鋼	345
概 要	256	線 材	346
ガス事業者	256	形 鋼	346
ガスの需給	256	鋼矢板	347
今後の動向	257	軌条・外輪	347
保安対策	258	鋼 管	348
需要開発	258	表面処理鋼板類	348
ガス料金	258	鋳鋼品、鍛鋼品	349
■原子力産業	266	■特殊鋼業	354
エネルギー開発と原子力	266	特殊鋼熱間圧延鋼材需給	354
わが国の原子力開発状況	267	国内受注動向	354
原子力産業の実態	268	鋼種別需給の動向	355
		輸 出	356
		設備投資	357
		収益状況	358
金属工業	317	■銅・鉛・亜鉛鋅業	367
■鉄鋼業総説	317	銅鋅業	367
57年度の概要	317	鉛鋅業	368
国内需要	318	亜鉛鋅業	369
輸出入	319	■アルミニウム工業	385
生 産	320	概 要	385
設備技術	320	アルミニウム製品需要の動き	385
企業収益	321	アルミニウム一次製錬業	386
鉄鋼エンジニアリング事業	321	アルミニウム圧延工業	387
今後の展望	321	アルミニウム二次地金	387
■鉄鋼原燃料	331	主要な業界動向	388
概 要	331	■伸銅工業	394
鉄鉱石	331	概 要	394
原料炭	332	最近の状況	394
銑鉄、鉄くず	333	■電線工業	402
鉄鋼業のエネルギー消費	334	概 要	402
その他の原料	334	国内・外における地位	402
■鉄鋼製品工業	340	需要動向	402
概 要	340		
銑 鉄	342		
粗 鋼	342		

■ニッケル工業	407	生産構造	486
自由世界の生産、消費	407	生産の推移	486
わが国の需給	407	輸出入の推移	487
市況	407	技術水準および技術動向	487
		今後の課題	487
■フェロアロイ工業	415	○プラスチック加工機械工業	491
概要	415	概要	491
生産	416	生産の推移	491
輸出入	416	輸出入の推移	491
その他	416	生産構造と需要分野	492
		技術水準	492
		今後の問題点	492
機械工業	443	○土木建設機械工業	494
■総説	443	概要	494
機械工業の範囲	443	生産の推移と需要の動向	494
最近数年間の機械工業動向	444	輸出入の推移	494
57年度の機械工業の動向	447	生産体制と販売問題	495
58年度の機械工業の生産・輸出の展望	450	技術開発の課題	495
		今後の見通し	495
■一般機械工業	457	○鉱山機械工業	498
○工作機械工業	457	概要	498
定義と分類	457	生産の推移と需要の動向	498
産業構造	458	輸出入の推移	499
需給動向	458	生産態勢と販売形態	499
企業経営	461	今後の課題	499
流通	463	○運搬機械工業	501
技術	464	概要	501
当面の課題—日米貿易摩擦	465	生産の推移	501
○化学機械工業	481	輸出入の推移	501
概要	481	生産構造と需要部門	502
生産の推移	481	運搬機械の課題	502
需要部門別出荷状況	482	■産業用ロボット工業	505
輸出入の推移	482	概要	505
プラント輸出	482	需給動向	505
生産構造と技術水準	482	産業構造	506
今後の課題	483	○風水力機械工業	512
○冷凍・空調機器工業	486	概要	512
概要	486		
冷凍機の種類と用途	486		

生産の推移……………	512	概 要……………	542
輸出入の推移……………	513	生産の推移……………	542
需要部門の動向……………	513	生産構造……………	542
生産構造と技術水準……………	513	需要部門の動向……………	542
今後の課題……………	514	公害規制の動向……………	543
○鍛圧機械工業……………	516	技術水準……………	543
概 要……………	516	80年代の展望……………	543
業界の動向……………	516	公害防止産業の課題……………	544
技術の動向……………	517	○包装機械工業……………	548
騒音・振動対策・安全対策・省エネ ルギー対策……………	518	概 要……………	548
○鑄造機械工業……………	521	企業構造……………	548
概 要……………	521	生産および需要の動向……………	549
需給動向……………	521	輸出入の動向……………	549
展望と課題……………	522	技術の動向……………	550
○農業機械工業……………	523	今後の課題および展望……………	550
概 要……………	523	○事務機械工業……………	553
生産状況……………	524	概 要……………	553
輸出状況……………	524	需給の推移……………	554
輸入状況……………	524	今後の展望……………	555
特記事項……………	525	○食品加工機械工業……………	561
○繊維機械工業……………	528	概 要……………	561
概 要……………	528	需給の推移……………	561
受注動向……………	528	問題点と今後の展望……………	562
生 産……………	529	○印刷・製版・製本・紙工機械工業 ……	566
輸 出……………	529	生産構造……………	566
輸 入……………	530	生産と輸出入……………	566
○木材加工機械工業……………	534	技術動向……………	567
概 要……………	534	○自動販売機工業……………	570
需 要……………	534	概 要……………	570
技術の推移……………	536	需給動向……………	570
今後の方向と課題……………	537	問題点……………	571
○ミシン工業……………	539	今後の見通し……………	571
概 要……………	539	○映画機械工業……………	575
需給動向……………	540	概 要……………	575
展望と課題……………	541	生産状況……………	576
○公害防止産業……………	542	輸出入状況……………	576
		問題点と今後の見通し……………	576

○油圧機器工業	580	生産の動向	623
概 要	580	輸出の動向	623
企業形態	581	技 術	624
生産および需給	581	今後の課題	624
輸出入	581	○航空機工業	626
設備と技術	581	○造船工業	631
油圧工業の体制整備	582	概 要	631
今後の動向	582	わが国造船業の沿革	631
○空気圧機器工業	585	わが国造船業の現況	633
概 要	585	わが国造船業の今後の展望	634
生産・出荷	585	○鉄道車両工業	648
空気圧の特徴	586	概 要	648
今後の空気圧の動向	586	57年度の鉄道車両生産	648
■輸送用機械工業	590	技術の発展	650
○自動車工業・二輪車工業	590	当面の課題	655
概 要	590	○自転車工業	656
自動車産業の日本経済における位置		生産の推移	656
づけ	590	輸 出	657
生 産	591	輸 入	657
国内の登録・届出台数	592	自転車工業の将来と課題	657
輸 出	593	■精密機械工業	661
輸 入	595	○カメラ工業	661
自動車産業の国際化	595	概 要	661
保 有	596	需要動向	661
自動車メーカー	597	○時計工業	666
設備投資	597	概 要	666
安全・省エネルギー・環境問題	597	需給動向	666
自動車関係諸税	599	今後の展望	667
○自動車部品工業	618	○計量計測機器工業	672
現 状	618	概 要	672
生産状況	618	工業計器製造業	672
輸出状況	618	分析機器製造業	673
企業状況	618	精密測定機器製造業	674
部品工業の設備投資動向	619	試験機製造業	675
部品工業の技術動向	619	測量機製造業	675
○産業車両工業	623	はかり製造業	676
概 要	623	長さ計製造業	676

圧力計製造業.....	677	○軸受工業.....	712
温度計製造業.....	677	概 要.....	712
積算体積計製造業.....	678	需 給.....	712
○科学機器工業.....	681	課題および展望.....	713
概 要.....	681	○歯車工業.....	718
機種別の概要.....	682	概 要.....	718
今後の課題.....	684	業界の構造.....	718
○医療機器工業.....	690	需給動向.....	719
概 要.....	690	生 産.....	719
需給動向.....	691	設備投資.....	719
展望と課題.....	692	技 術.....	720
○顕微鏡工業.....	694	経 営.....	720
概 要.....	694	流 通.....	720
需要の現況.....	694	海外の主要企業.....	721
今後の動向.....	695	海外投資動向.....	721
○双眼鏡工業.....	696	外資の進出動向.....	721
概 要.....	696	今後の課題.....	721
需給関係.....	697	○金型工業.....	724
今後の課題.....	697	概 要.....	724
展 望.....	698	金型の種類.....	724
■機械要素工業.....	701	金型の生産額.....	724
○ばね工業.....	701	金型産業の構造.....	725
概 要.....	701	金型企业の経営.....	725
生 産.....	701	問題点.....	726
輸 出.....	702	○機械鋸・刃物工業.....	730
現状と課題.....	702	概 要.....	730
○パルプ工業.....	704	需 給.....	730
概 要.....	704	今後の課題.....	731
生産の動向.....	704	○特殊鋼工具工業.....	734
輸出と輸入.....	705	概 要.....	734
今後の課題.....	706	生産および輸出入.....	734
○ねじ工業.....	708	生産技術と製品.....	735
概 要.....	708	問題点と対策.....	736
生産・輸出・輸入.....	708	○超硬工具工業.....	739
特記事項.....	709	概 要.....	739
		需 給.....	740
		課題と展望.....	742

○ダイヤモンド工具工業	745	○電池工業	853
概 要	745	蓄電池	853
需 給	745	乾電池	854
今後の課題	746	○電球・照明工業	858
○作業工具製造業	751	概 要	858
概 要	751	生産・出荷	858
生産	752	輸出入	859
輸出	752	特記事項	859
輸入	752	■電子機械工業	862
問題点	753	○電子応用装置工業	862
○研削材料工業	756	概 要	862
需給動向	756	個別機器の動向	862
輸出・輸入動向	756	今後の課題と展望	864
人造研削材の歴史	756	○民生用電子機器工業	870
今後の課題	757	概 要	870
○人造研削砥石工業	758	主要製品の動向	871
概 要	758	今後の需要動向	874
生産および輸出入	758	○電子部品工業	886
生産技術	759	概 要	886
問題点と対策	760	一般電子部品の動向	887
電気・電子機械工業	807	能動部品の動向	889
■電気機械工業	807	課題と展望	890
○重電機械工業	807	○電子計算機工業	903
概 要	807	概 要	903
需 給	808	電子計算機工業の現状	903
○電力・産業用電気機器	817	各種電子計算機の市場および企業動向	904
電力用機器	817	○情報処理産業	925
産業用および汎用機器	820	情報処理産業の構造と位置づけ	925
主要機器の記録品	821	情報処理産業の現状	925
○民生用電気機器	845	情報処理振興施策	927
概 要	845	海外のコンピュータ・サービスの動向	927
普及の状況	845	○通信機械工業	938
需要の動向	845	概 要	938
生産、輸出入額の推移	846	需要動向	938
課題および展望	846	生産動向	938

58年度の展望	940	輸出入	1031
○電気計測器工業	942	今後の見通しと問題点	1031
概要	942	■油脂製品工業	1038
電気計測器産業の現状	942	概要	1038
電気計測器産業の展望	944	需給状況と問題点	1039
化学工業	985	■石けん工業	1040
■総説	985	概要	1040
概要	985	需給事情	1040
需給の状況	985	問題点	1040
課題と展望	987	■合成洗剤工業	1042
■石油化学工業	993	概要と需給状況	1042
概要	993	問題点	1043
需給の状況	993	■界面活性剤工業	1045
構造改善と今後の展望	995	概要	1045
■プラスチック工業	1005	生産、出荷動向	1045
概要	1005	需給動向	1045
需給動向	1005	輸出・輸入状況	1046
課題	1008	今後の課題	1046
■ゴム工業	1018	■合成接着剤工業	1050
概要	1018	概要	1050
主要製品別の生産概況	1018	需給	1050
輸出	1019	問題点	1051
輸入	1019	■染料工業	1053
原材料	1019	概要	1053
展望	1020	現状	1053
■カーバイド工業	1027	展望	1054
概要	1027	課題	1054
需給状況	1027	■塗料工業	1060
問題点	1028	概要	1060
■カーボンブラック工業	1029	需給動向	1061
沿革と概要	1029	課題および展望	1061
日本の需給経過	1029	■触媒工業	1065
需給の現況	1030	概要	1065
需要部門別の明細	1030	注目される自動車用触媒の推移	1065
		需給状況	1065

■無機薬品工業	1070	■化学肥料工業	1122
概 要	1070	概 要	1122
需給動向	1070	窒素質肥料	1122
■硫酸工業	1077	りん酸肥料	1124
概 要	1077	■農薬工業	1138
需 給	1077	農薬工業をめぐる環境	1138
需給見通し	1078	農薬の需給動向	1142
■ソーダ工業	1081	若干の展望	1142
概 要	1081	■医薬品工業	1151
需 給	1081	概 要	1151
国鉄貨物輸送合理化計画とソーダ工		生産の動向	1152
業	1082	医薬品の貿易	1154
■産業火薬工業	1087	企業体制および業界の構造	1155
概 要	1087	企業経営	1156
需要動向	1087		
生産および流通動向	1088	■繊維工業	1199
輸出動向	1088		
今後の動向	1088	■総 説	1199
■化粧品工業	1091	繊維工業の需給動向	1199
概 要	1091	課題と展望	1202
問題点と今後	1093	■綿スフ合繊紡績業	1208
■プラスチック成形加工業	1101	概 要	1208
概 要	1101	需給動向	1208
需給動向	1101	綿花事情	1209
各国のプラスチック加工業の規模	1101	雇用・経営	1210
プラスチック加工機械および金型の		ダンピング提訴問題	1210
動向	1101	■羊毛紡績業	1215
課 題	1101	概 要	1215
■合成繊維原料工業	1109	需給状況	1216
概 要	1109	原料事情	1216
合繊原料の品種別動向	1109	日本の原毛輸入	1217
■紙・パルプ工業	1114	原毛価格	1217
概 要	1114	毛糸取引所問題	1217
紙・板紙の需給動向	1115	過剰設備問題	1218
製紙原料の需給動向	1116	■綿スフ織物業	1221
価格・コストの動向	1117	概 要	1221
今後の展望	1117	需 給	1222

市況	1222	織物など機械染色整理業	1265
■絹人織織物業	1224	■毛織物染色整理業	1272
概要	1224	概要	1272
生産・輸出・輸入	1225	57年の加工動向	1272
絹織物の輸入対策	1225	染色整理加工金額の動向	1272
今後の動向	1226	労務の動向	1272
■毛織物業	1227	品種別、工程別、加工割合の動向	1272
概要	1227	毛織物地域別生産および加工動向	1273
生産形態	1227	染料、電力、重油の消費動向	1273
織機の登録制	1227	問題点と対策	1273
毛糸上場問題	1227		
需給状況	1227	窯業	1287
■化学繊維工業	1229	■板ガラス工業	1287
概要	1229	概要	1287
需給・設備動向	1230	57年の需給動向	1287
経営動向	1235	今後の課題と展望	1288
当面の見通しと課題	1236	■ガラス繊維製品工業	1291
■繊維二次製品製造業	1246	概要	1291
○メリヤス製造業	1246	需給動向	1291
概要	1246	■ガラス製品工業	1296
需給状況(生産)	1246	需給動向	1296
輸入	1247	輸出動向	1296
輸出	1248	原・燃材料動向	1296
業界の課題と見通し	1248	58年度の見通しと今後の課題	1296
○縫製品製造業	1251	■セメント工業	1300
概要	1251	概要	1300
需給動向	1251	セメント需要の低迷と構造不況	1300
展望と課題	1252	セメント産業におけるエネルギー対 策	1302
○その他の繊維二次製品製造業	1259	結 び	1302
細幅織物製造業	1259	■陶磁器工業	1306
ひも類製造業	1259	概要	1306
ししゅうレース製造業	1260	需要動向	1307
繊維製のロープ製造業	1260	今後の需要動向と問題点	1309
漁網製造業	1261	結 び	1312
■染色整理業	1265	■炭素工業	1317
概要	1265	概要	1317

炭素製品の現況	1317	概 要	1363
■耐火物工業	1320	業界による統計調査について	1364
概 要	1320	アメリカの楽器業界	1364
需給状況	1320	ピアノほか	1366
輸出入動向	1320	■文房具	1370
原料動向	1320	概 要	1370
今後の課題	1320	需給動向	1370
建設・建材工業	1333	■玩 具	1377
■建設業	1333	概 要	1377
概 要	1333	生産・輸出入	1377
昭和57年度の建設投資	1333	特記事項	1377
建設業の57年度受注実績	1333	■喫煙具	1380
海外工事の動向	1334	概 要	1380
建設コストの動向	1334	生 産	1380
跛行性みられる売上高利益率	1334	輸出入	1380
建設業の倒産状況	1335	現状と見通し	1380
昭和58年度の建設投資見通し	1335	食品工業	1389
■建設資材工業	1340	■総 説	1389
概 要	1340	食品工業の動向	1389
建設財の需給状況	1340	食品工業の問題点と課題	1392
58年度建設資材の需要見通し	1340	■食用油製造業	1406
主要資材の需要動向と課題	1340	生産消費動向	1406
■住宅・不動産産業(含プレハブ住宅)	1345	企業動向	1406
概 要	1345	■製粉業	1409
近年の動向	1345	生産消費動向	1409
現 状	1345	企業動向	1409
今後の見通し	1345	■小麦粉二次加工品製造業	1411
■鉄骨建設工業	1353	パン製造業	1411
概 要	1353	マカロニ・スパゲッティ製造業	1411
鉄骨・橋梁の生産推移	1353	めん類製造業	1411
輸 出	1353	■砂糖精製業	1414
企業構造	1354	生産消費動向	1414
今後の展望	1354	企業動向	1414
雑 貨	1363	■牛乳・乳製品製造業	1417

生産消費動向……………1417	ウイスキー類……………1440
製品市況……………1417	しょうちゅう……………1441
企業動向……………1417	
■食肉加工業……………1420	輸送業……………1449
生産消費動向……………1420	■陸 運……………1449
企業動向……………1420	輸送動向……………1449
■かん・びん詰製造業……………1423	自動車……………1450
生産消費動向……………1423	■海 運……………1454
企業動向……………1423	外航海運……………1454
■菓子類製造業……………1426	内航海運……………1455
生産消費動向……………1426	■航 空……………1462
企業動向……………1426	国際航空輸送……………1462
■冷凍食品製造業……………1430	日本の国際航空輸送……………1462
生産消費動向……………1430	国内航空輸送……………1463
企業動向……………1430	航空事業の現況……………1463
■清涼飲料製造業……………1433	空港整備……………1463
生産消費動向……………1433	航空交渉……………1463
業界構造……………1433	わが国の航空政策……………1463
容器等……………1433	
■調味料製造業……………1437	付 録……………1467
み そ……………1437	■産業構造審議会の活動状況……………1467
しょうゆ……………1437	産業構造審議会の概要……………1467
ソース類……………1437	昭和57年度の審議状況……………1468
食 酢……………1437	■参考資料……………1471
グルタミン酸ソーダ……………1438	「基礎素材産業政策のあり方」(要約)……………1471
マヨネーズ類……………1438	■重要技術研究開発および注目 発明公表制度等一覧……………1477
■酒類製造業……………1440	■関連団体名簿……………1499
清 酒……………1440	
ビール……………1440	